

<b>施設名称</b>	朝倉彫塑館	<b>指定管理者の名称</b>	財団法人 台東区芸術文化財団
-------------	-------	-----------------	----------------

**1. 指定管理者の概要**

①業務内容	芸術文化、区民文化、スポーツ文化に関する事業の実施。 芸術・文化・スポーツ施設の管理運営。
②類似施設の管理実績	文化施設 5 箇所
③経営状況	20 年度決算 歳入 1,039,039,432 円 歳出 954,597,877 円 収支差額 84,411,555 円 (区返納金 64,411,555 円 次期繰越金 20,000,000 円) 監査の結果、財団法人台東区芸術文化財団の事業報告書、決算報告書、決算付属明細書並びに財産目録は適正であった。(内部監査報告書より)

**2. 施設の概要**

①所在地	台東区谷中 7-18-10
②設置目的	台東区名誉区民であり、日本彫塑界最高峰を極めた朝倉文夫の彫塑芸術作品を気軽に鑑賞できるようにすることで、親しみと理解を深め、芸術文化の向上に寄与するとともに、区民文化の振興を図る。
③利用者	区民ほか
④開館日・時間	保存修復工事のため、平成 21 年 4 月～平成 25 年 3 月まで休館中である。
⑤規模	延べ床面積 1,233.96 m <sup>2</sup> RC 造(アトリエ) 木造瓦葺(住居) S 造(収蔵庫) 地上 3 階地下 1 階 屋上/ポンプ室、機械室、事務室、アトリエ、住居等 (公開部分 洋室、和 2 室)、展示室、収蔵庫、庭園など
⑥人員体制	4 名 特例非常勤職員 (1) 派遣職員 (1) 研究員(常勤固有) (1) 専門員 (1)

**3. 事業(サービス提供)の概要**

①委託事業	休館中における彫刻、塑像等の美術作品の保管・収集等。彫塑等に関する調査及び研究などの事業。
②自主事業	自主事業は行っていない

**4. 施設の稼働状況等**

	17 年度	18 年度	19 年度	20 年度
開館日数(日)	255	252	257	255
入場者数(人)	39,930	44,781	43,622	45,957

**5. 予算決算の推移** (単位: 円)

		17 年度	18 年度	19 年度	20 年度	21 年度
予 算	委 託 料	26,543,000	27,886,000	28,708,000	25,154,000	16,115,000
	料金収入等	0	0	0	0	0
	管理経費	26,543,000	27,886,000	28,708,000	25,154,000	16,115,000
決 算	委 託 料	25,506,978	23,278,244	25,952,618	21,948,659	
	料金収入等	0	0	0	0	
	管理経費	25,506,978	23,278,244	25,952,618	21,948,659	
	収 支	0	0	0	0	

**6. 指標**

指標名称	単位	目標値 (22 年度)	19 年度	20 年度	21 年度
入館者数	人	—	43,622	45,957	—
開館日数	日	—	257	255	—

7. 評価項目		3：協定等の水準を上回っている。 2：おおむね協定等の水準どおりである。 1：協定等の水準を下回っている。 ー：評価対象外項目	
評価の観点	評価	項目	
①事業の運営 平均 [2.0]	(1) 施設の目的達成 [2] (2) サービス水準 [2] (3) 職員配置 [2] (4) 職員研修 [2] (5) 案内・接遇 [2]	(6) 開館時間等の遵守 [2] (7) 自主事業の成果 [2] (8) 個人情報保護 [2] (9) 緊急時対応マニュアル [2] (10) 警備・防犯体制 [2]	
②施設の維持管理 平均 [2.0]	(1) 建物保守・設備機器点検 [ー] (2) 備品の管理 [2] (3) 清掃・衛生管理 [ー] (4) 施設の修繕 [ー]	(5) 危険箇所等の確認 [ー] (6) 管理記録の作成・保存 [ー] (7) 業務委託の事前承認 [ー] (8) 省エネ・省資源・環境配慮 [ー]	
③利用者の満足度 平均 [ー]	(1) 利用者・第三者機関の評価 [ー] (2) 苦情・要望への対応と報告 [ー] (3) 利用者数の目標達成 [ー]	(4) 利用しやすい環境整備 [ー] (5) 関係団体・地域との関わり [ー]	
④歳入歳出 平均 [2.0]	(1) 適正な予算執行 [2] (2) 経費縮減のための取組み [2]	(3) 収支計画の達成 [2] (4) 利用料等の徴収・管理 [2]	
8. 評価		A+ (良好)：協定等の水準を満たし、一部に水準を上回る内容がある。 A (妥当)：協定等の水準を満たす管理が行われている。 A- (課題あり)：協定等の水準を満たしているが、一部に課題がある。 B (要改善)：協定等の水準を満たしておらず、改善が必要である。	
評価の観点	評価	説明	
①事業の運営	A	管理運営に関する業務は円滑に実施されている。	
②施設の維持管理	A	備品及び物品の管理は適切になされている。	
③利用者の満足度	A	保存修復工事のため、平成21年4月～平成25年3月まで休館中である。	
④歳入歳出	A	現状は妥当である。今後はさらに効率的な運営を行うよう指示していく。	
⑤総合評価	A	休館中においても、委託業務は円滑に実施されており、指定管理者の施設管理は概ね適切である。	
9. 課題への対応等			
<p>保存修復工事による休館中、朝倉作品の鑑賞機会の創出を図るとともに朝倉彫塑館の名勝としての価値や工事の進捗状況を周知し、リニューアル・オープンへと繋いでいくことが求められている。このため、平成22年度に朝倉作品や朝倉彫塑館の魅力を発信する機会を提供するため、東京藝術大学の協力を得て特別展を実施する。</p>			